

サークル・サークル

Vol.22

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介



むらさきコーラス

メンバー17人(9月1日現在)
代表:藤原 美喜子=東=

◎結成何年目?結成のきっかけは?

結成43年目です。昭和50年の第6回岩手紫波教育事務所管内婦人音楽祭で発表するために結成。昭和57年に西根むらさきコーラスと名付け、合併に伴い、むらさきコーラスと名称変更しました。

◎活動の内容は?

主に、岩手地区合唱祭での発表を目的に活動しています。市内の芸術祭や市民憲章などにも参加し、名誉市民の江間章子さん作詞の曲を披露する機会も多くあります。

◎活動の魅力は?

毎年新しい曲を覚え、みんなで合唱する楽しさ、聴いてもらう喜びを感じられることが魅力です。また、記念



工藤先生指導の下、江間さん作詞「しぐれる山」を練習

式典などで市内の音楽サークルと合同合唱できることや合唱祭で他団体と交流できることは楽しみの一つです。

◎活動の効果は?

声を出すことでストレスの解消に、曲や歌詞を覚えることで脳活にもなっています。指揮者の工藤哲男先生は米寿ですが、合唱に関わることで、今も元気に私たちを指導しています。

◎今後の展開は?

「歌えば元気」「歌えば楽しい」をモットーに、いい声が出せるように練習を続け、江間さん作詞の曲を大事に歌っていきたいです。

◎活動日・場所

毎週火曜日午後7時半から9時まで、西根地区市民センターで練習しています。最近、新たに2人が加わりました。興味のある人はぜひ見学に来てください。お待ちしております。

■問い合わせ先 藤原美喜子(☎74-2465)



馬で引き出した木材を使った食器類や山ブドウのつるで編んだ籠



中のまきばの紅葉と馬

この数年で私と共に働く馬たちも成長。6月初旬から10月下旬までは安比高原「中のまきば」で緑の草を食みつつ、全国各地で行われる祭りや乗馬・馬車・山から木を出す馬搬作業・ホースセラピーなど、さまざまな仕事に駆り出されています。馬

の数も馬を扱える人材も年々減少していますが、人の歴史や文化は馬と共に築いてきたとも言われる通り、今の時代だからこそ、その存在には懐かしくも新しい役割や力があるように思います。ずっと探していた生活および活動拠点がやっと決まり、馬たちとの暮らしがこの冬いよいよよまります。これからも自然豊かなこの地で、木材などの地域素材を生かした暮らし方・働き方を実践していくつもりです。

10月28・29日、安比高原「中のまきば」で毎年恒例の野焼きイベントを行います。作業後の焼き芋が大好評!どうぞ奮ってご参加ください。

地域おこし協力隊となり3年目、残す任期は半年足らずとなりました。仕事に子育てにと慌ただしくも、この地で知り合った皆さんのおかげで、四季折々の変化を楽しみ充実した毎日です。



今月の担当
阿部 文子 さん

地域おこし協力隊
だより
Vol.53